

# JOYAMA NEWS

University of Teacher Education Fukuoka  
Campus Magazine

vol.  
**56**  
2024 Summer  
Joyama 通信  
福岡教育大学広報誌



恩師も、私も、福教大。

(2019年度 卒業生)

(2001年度 卒業生)

- 特集1 メインビジュアルをリニューアル
- 特集2 共通講義棟に『Edu Co×Lab』完成
- 特集3 私の課程のここがi-na!

私の課程のここがi-na! / 福教大生の1日ってi-na! / 福教大生が選ぶ大学周辺のここがi-na!



# メインビジュアルを リニューアル

(表紙参照)

＼メインビジュアル撮影中／

本学の卒業生お二人をモデルにメインビジュアルを新規作成。  
テーマは、「恩師も、私も、福教大。」  
実際に、宮本先生が小学校5、6年生の時の担任だった増本先生。  
増本先生の影響で、先生を目指して福教大に入学した宮本先生。

モデルのお二人に福教大在学中の話や教員という職業、そしてその魅力まで、  
撮影の合間にお話を伺いました！



## 福岡教育大学時代のエピソード 同じ目標をもつ一生の友達

**増本先生** 福教大時代はボランティアとかしてたよね。

**宮本先生** そうですね。学生時代から色々な小学校に足を運んで、色々な子どもと関わって、その中で、自分の中で「うまくいかない」経験もできて、現職の先生方と関われたから、色々なことを教われたというのはすごくあります。

**増本先生** 学校現場に行ってもなことをしてたの？ 答案のマル付けとか？

**宮本先生** マル付けもしていましたし、特別な支援を要する子たちに1対1で関わらせてもらったりして、なかなか教室に入れない子がいて、「じゃあちょっと先生お願い」って（他の先生に）言われて、その子を追いかけて「教室入ろう」って言っても「行かない」って（子どもが）言うけど、10分、20分その子と1対1で話しながら、自然に教室に入れた経験っていうのはすごく嬉しかったです。

**増本先生** すごいね。そんななかなかできない経験だよ。

**宮本先生** そうなんです。今もすごくその経験が役に立っています。

**増本先生** いきなり学校現場にいて飛び込むよりも、ボランティアで学校の雰囲気とか子どもたちとの関わりとかも学べるわけだし。それは



貴重な経験だね。

**宮本先生** そうですね。職員室にも入れてもらっていたので、先生方の仕事をしている様子とかも見ながら、楽しそうだなと思いつつも、大変そうだな、とも思ったんですけど大学生の私には本当に貴重な体験でした。

**増本先生** 教育実習はどこに行った？

**宮本先生** 教育実習は、それこそボランティアに行っていた小学校に実習に行かせてもらいました。

**増本先生** 公立小学校？ 附属小学校ではなかった？

**宮本先生** 附属小学校じゃないんです。赤間小学校に行きました。

**増本先生** それは宮本先生だけ赤間小学校に行った？

**宮本先生** はい。その時の制度でいけました。

**増本先生** 附属小学校にも行けたけど、赤間小学校を選んだということ？

**宮本先生** どちらでも選択できますということでした。

**増本先生** 私の時はみんなで附属小学校に行くのが当たり前だったね。みんなで一気に行くから、心強かったよ。

学級の中に教育実習生が何人か…7～8人はいたかな。いろんな教科にわかれて実習して、かなりきつかった、というか難しいところもたくさんあったけど、そこで仲間がいたから頑張れた。皆が教育学部…皆が教師を基本目指している集まりの中で、一緒にきつかったけど乗り越えられたっていうのは、福教大の良さかな。

あと宗像という立地が良いよね？ 宗像大好きにならなかった？



福岡教育大学広報誌  
University of Teacher Education Fukuoka  
Campus Magazine

56

CONTENTS

vol.

02 特集1

メインビジュアルをリニューアル

04 特集2

共通講義棟に『Edu Co×Lab』完成

06 特集3

私の課程のここがi-na!  
福教大生の1日ってi-na!  
福教大生が選ぶ大学周辺のここがi-na!

12 サークル紹介

生活文化サークル (Leaf)  
競技ダンス部

13 図書館にSDGsコーナーを開設

14 福教大NEWS

16 教員紹介

理科教育研究ユニット  
水本 岬希 講師

17 第33回 福教大卒OB&OG紹介

福岡市立姪浜小学校 教諭  
中村 捷希さん

18 TOPICS

アンケートに答えて  
福教大オリジナルグッズをGET!  
学生広報チームi-na! 新メンバー募集中!  
福岡教育大学基金のご案内

19 キャンパスからの便り

# 宮本 帆歌先生 増本 幸治先生

初等教育教員養成課程  
2019年度卒  
公立小学校教諭

小学校教員養成課程社会選修  
2001年度卒  
公立小学校 指導教諭  
宮本先生が小学校5、6年生の時の担任

**宮本先生** (うなずきながら) 今でも行っていません。

**増本先生** みんな卒業した後、どこで先生になりたいかっていうと、この赤間、宗像らへんで先生になりたいって言うよね。

お店もあるし海もあるし、あの土地良いよね。学校のキャンパスもすごく良い感じ。大学って本当に広いイメージやけど、ある意味まとまっている。だいたい食堂行ったら友達に会う。

あの感じいいよね？

**宮本先生** みんな顔見知りみたいな。

**増本先生** 他の総合大学行ったら、(お互いが)あんまり知らんとか、なじめなかったとかいうけど、福教大それないよね。(宮本先生「ない」)絶対なじむよね。同じ課程でなくてもいろいろつながっていくし、友達の友達とかでつながっていくし、卒業アルバムとか見るとだいたいわかるよね。話さないけど顔見たことあるとか。

それって他の総合大学ではなかなかないし、しかもそのメンバーが先生を目指している人が多いっていうのが大きい。だって仲の良い友達って先生になっている子多くない？

**宮本先生** 全員です。

**増本先生** 全員！

**宮本先生** 集まったら絶対「仕事どう？」って話から入る。

**増本先生** それってめちゃくちゃ良くない？普通

に大学の時の思い出話も出来るし、先生としてどうなの？ってところも話ができる。絶対一生の友達だよ。

**宮本先生** 本当に。今でも連絡取ってます。

**増本先生** 福教大良いよね。

**宮本先生** 良いですね(笑)

**増本先生** (スタッフに向かって) 最高でしよう？(笑)

## 先生をやっていて楽しかったこと 子どもとともに成長できる仕事

**宮本先生** 自分が授業の準備をしてきて、その授業をやったときに子ども達が楽しそうにする時は、自分も楽しくなります。

**増本先生** (うなずきながら) 間違いないね。休み時間は子どもたちと遊んでる？

**宮本先生** 一緒に遊んでいます。あとは「休みの日何した？」とかよく会話をします。

**増本先生** 休み時間以外でも朝の会が始まる前とかね。授業での子どもの成長もそうだけど、普段何気ない会話とかが楽しい。子どもたちと遊ぶようになったら何して遊ぶ？

**宮本先生** 遊ぶようになったら学級の中でできることがいっぱい多いです。カードゲーム一緒にしながら、そこで自分の人間性を子ども達に知ってもらって、子ども達も心を開いてきてくれて、距離が縮まったな、という瞬間が嬉しいです。

**増本先生** そういう日常の楽しさにプラス学校行事とかで、ものすごく感動するよね。楽しさとは少し違う部分もある。

**宮本先生** (うなずきながら) 一緒にできないところからスタートして、色々作り上げていく中

で、こっちもできない不安があるけど、その中で達成できた時とか、ものすごく感動します。

**増本先生** 運動会とか大きな行事のときは、やっぱり子どもがすごく頑張る。もちろん、頑張るだけじゃなくてそこに向かうまでに、できなかった子ができるようになったり、おうちの方もみてくれて、すごいと褒めてもらったり。やっぱりすごく感動するよね。

修学旅行は行った？

**宮本先生** 社会科見学に行きました。

**増本先生** 社会科見学楽しいよね。楽しかった？

**宮本先生** 楽しかったです。ひとりで連れて行くのは不安でしたけど。

**増本先生** 最初は不安かもしれんけど、仕事ではなくプライベートかと思えるくらい楽しい。修学旅行とかもすごく楽しい。自然教室はあった？

**宮本先生** ありました。

**増本先生** 楽しくない？(宮本先生「楽しい」)本当に楽しいというか、それまでの準備とか責任は大変だけど、やっぱり子どもがすごくはじける。

**宮本先生** (うなずきながら) キラキラしてる。

**増本先生** 先生達も負けにくいのははじけるよね。

**宮本先生** そうですね(笑)

**増本先生** やっぱりああいうときは「これ仕事？」って思う。本当に楽しいよね。



# 共通講義棟に『Edu Co×Lab』完成



共通講義棟の旧パソコン教室をリニューアルし新たなスペース『Edu Co×Lab (エデュ・コ・ラボ)』が完成!

このスペースの狙いとは? 教学共創マネジメントセンター長を務める石丸教授にお話を伺いました。



学生も教員も事務職員も利用!



## Edu Co×Labは、どのような目的で作られましたか。

教学共創マネジメントセンターが令和5年度に新設されました。

その目的のひとつが、教育に関する共創活動を推進し、本学の教育の発展と学修の充実に資する取組を行うことです。このスペースは元々、多くの据え置き型パソコンが並ぶパソコン教室でした。BYOD(学生のパソコン必携化)に伴い、この閉鎖が決まり、このスペースを、教学共創マネジメントセンターの取組のひとつである「教育の共創」の場となることを目指して、新しくEdu Co×Labが整備されることになりました。

ここでは、本学の学生や教職員だけでなく、教育委員会、企業等がベストプラクティスの共有や意見交換といった交流を行いながら、これからの教育の在り方を模索し、理想的な教育を追求していくためのプラットフォームを構築することを目的としています。



## どのような設備があり、どのような構造になっていますか?

学生や様々な利用者に対して、グループワークやディスカッション、プレゼンテーションといった多様なシーンにあわせて活用されるよう設備を導入しました。

可動式の台形テーブルとイスは、自由に動かし組み合わせることで、用途や場面にあわせたレイアウトを可能にしています。また、複数のスタンド式モバイルディスプレイは、手頃なサイズで動かしやすいものとし、小規模のグループワークを手軽に行えることを狙っています。さらに、短焦点プロジェクター、大型モニター等を設置しており、比較的大人数でのグループワークや、イベントやワークショップの開催なども視野にいれて設計しています。

そのほか、3Dプリンター、レーザーカッターなどのデジタルファブリケーションも設置しており、教材作成にも利用できる



ようにしています。

ソファ席やハイカウンター席も備えており、複数人での利用だけでなく、一人でも気軽に立ち寄り、居心地良く過ごせる空間としています。

4月からオープンしましたが、さっそく学生の皆さんからは、このスペースが「教育の共創」をめざした利用となるよう、いくつか提案が寄せられています。それらを実現したものの一部が、黑板スペースの設置と室内でBGMを流すことです。黑板スペースは、学生の皆さんが「教育」などをテーマに自由に発信することができるものです。BGMは、居心地の良さだけでなく話しやすい雰囲気にも寄与すればと考え、試行的に行っており、これには好意的な意見が多く寄せられています。



机上のQRコードから、利用者からのご意見やご提案を受け付けています。



## どのような空間に なっていくのが理想ですか？

様々な方に来訪いただき、教育をテーマに意見交換や議論を行ったり、学び合ったりする空間となることを理想としています。そして、例えば、自習にきた学生にも、予期せずその内容が聞こえ、その内容に興味をもって聴いたり、自由にその輪の中に参加できたりするような雰囲気ができればと考えています。そのような機会や体験を通じて、また新しい刺激や学び、人との関係が得られ、新たな価値が創造できる場となることを目指しています。

すでに、多くの学生が、導入している設備と自身のパソコン



端末とを活用して、学び合いや話し合いの場として利用しています。また、このスペースでのこれからの利用に関して、「Edu CoxLabで〇〇という企画をやりたい」「〇〇というイベントをEdu CoxLabで行いたい」という提案や問い合わせも多く受けています。これから、学生をはじめとする利用者の声を反映させながら、「教育の共創」の実現に向けて取組を進めていきます。



## 最後に学生にメッセージを お願いします。

Edu CoxLabのCoは、co-creation(共創)です。皆さんと一緒に創り出していこうという意味です。これからの教育について、皆さんひとりひとりが自分事としてとらえ、授業、教育実習、教員採用試験、教育を取り巻く諸課題、さらには求められる教師像など、一緒になって考えていきましょう。その際には、学生の皆さんだけでなく、学校の先生方など教育に関わっている方々にも参画していただけるような雰囲気づくりをめざしていきます。まずは、お立ち寄りくださいね。



## 利用した学生の声

とても綺麗で、いつも利用しています。雰囲気も良くデザインもオシャレで可愛くてすごく良いと思います！また、私たち、学生の要望も叶えて下さりありがとうございます。

友達の間では「オシャレ空間」と呼んでいます。

特集3

# 私の課程のここが i-na!

## 初等教育教員養成課程

### 小学校教育専攻 プログラム



同じ志を持った仲間たちが多く所属しており気軽に意見交換ができるような学科です!全教科の指導法はもちろん、学級の作り方などについても学ぶことができます!小学校の先生になりたい皆さん一緒に学びませんか?

### 人文・社会教育 プログラム



初等教員になるための幅広い教養と、国語・社会・英語の3分野から選択した教科料についての専門的な知識を得ることができます!学内最大規模の課程で多くの仲間たちと共に教員を目指してみたいいかがでしょうか??

### 理数教育 プログラム



小学校の先生と、中学校の理系の先生とでどっちになるか悩んでいたり、両方の免許をとりたい人におすすめです!同じコースの人と助け合って立派な理系教員になりましょう!

### 芸術・実技教育 プログラム



音楽が大好きな仲間とともに、小学校における音楽科の教師を目指して日々精進しています。小学校の教員免許に加え、中学校の音楽の教員免許も取得することができるため、大学生活を通して自分の進路をじっくり考えることができます。また、音楽を専門としています。音楽だけでなく、小学校で扱う他の教科も満遍なく学ぶことも魅力の一つです。

### 芸術・実技教育 プログラム



家庭科について学びを深めています。家庭科の内容は幅広く、自分の視野を広げることが出来ます!先生と生徒の距離も近く、仲間と切磋琢磨できる環境があるので、学びをより深めることができます。

### 幼児教育 プログラム



幼児教育は人数が少ないけれどその分全員と仲良くなれてみんなが明るく笑顔が絶えないクラスです。幼児理解を深め、幼児にとってより良い教育とは何かを学び、一人一人が目標に向かって切磋琢磨しながら毎日過ごしています。みんなとお話ししたり楽しい活動をしたり、毎日がとても楽しいです!

福岡教育大学には、目指す教員の種類に応じて様々な課程・プログラムがあります！

今号では、教育学部・教職大学院に所属する12名の福教大生に、各課程・プログラムの魅力を学生広報チームi-na!が取材してきました！

## 中等教育教員養成課程

### 社会科専攻



社会科専攻は社会科教員になるための専門的な知識を身につけることができる専攻です！定員数が少ないのでみんな仲が良く、協力して大学生活を楽しむことができます！みんなが楽しみながら社会科教員を目指しませんか？

### 理科専攻



対面での授業に加え、自分専用の器具を使った実験や顕微鏡での観察といった実践的な授業を通して理科全般の知識を身に付けられます。ぜひ理科の先生を目指しませんか？

### 家庭専攻



家庭生活において必要不可欠な衣食住だけでなく、家族や金融のことについても深く学ぶことができ、より専門性がある家庭科教員を目指すことができます！！是非一緒に家庭科教員を目指しましょう！

## 特別支援教育教員養成課程

### 初等教育プログラム



視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の5領域の特別支援学校教諭免許状を取得することが可能な全国屈指の大学です！基礎から発展まで4年間を通して学べるので、広く深い視点を持つことができます！

### 中等教育プログラム



特別支援教育中等教育プログラムでは、様々な専門分野の先生から学ぶことができ、幅広い特別支援教育の知識を身につけることができます。また、特別支援教育の勉強に加えて自分の選んだ教科の勉強ができることも大きな魅力です。

## 教職大学院



大学院の2年間は、現場に出る前に一度立ち止まって、「教育」だけでなく「自分」とまっすぐ向き合うことができる、かけがえのない時間です。そして、多くの出会いや恵まれた環境のもとで日々学修や実習等を進めることができます！

# 福教大生の1日って i-na!

初等教育教員養成課程 小学校教育専攻プログラム  
2年

やま だ

## 山田ゆうかさん



### 1日のスケジュール

- 6:00~7:00 朝食、支度
- 7:00~9:00 通学
- 9:00~10:00 課題
- 10:00~16:00 学校
- 16:00~18:00 課題
- 21:00~22:00 帰宅
- 22:00~24:00 晩御飯、お風呂など
- 24:00~6:00 睡眠



### 1日の過ごし方について

私は、部活までの空き時間に勉強時間を確保し、課題に優先順位をつけて一つ一つ終わらせていくことを心がけています。大学生の課題は短い時間で終わるものが少ないため計画的に進めることが重要だと思います。

### 学生生活で力を入れていることや大学の楽しさ

私は、学生のうちにしかできない様々なボランティアやアルバイトを経験しておくと思えます。私は、塾講師のアルバイトは分かりやすい言葉を使いながら丁寧に教える力、飲食店のアルバイトは、周りを見て複数のことを同時に行う力が身に付きました。

ボランティアでは、小学校の自然教室の補助に行ったり、中学校の学習支援に行ったりして、大学内での縦の繋がりができました。

大学生は色々な場所から来た人と出会うことができ、視野が広がるのがとても面白いです。充実したキャンパスライフを楽しみましょう!!



3名の福教大生に1日の過ごし方を教えていただきました！



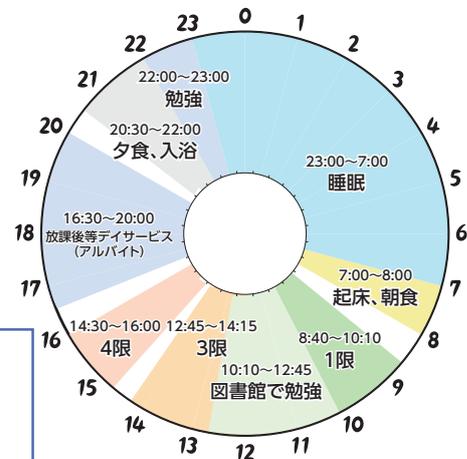
中等教育教員養成課程 数学専攻  
2年

で さき しゅん ぞう  
**出崎 駿三**さん



### 1日のスケジュール

- 7:00～8:00 起床、朝食
- 8:40～10:10 1限
- 10:10～12:45 図書館で勉強
- 12:45～14:15 3限
- 14:30～16:00 4限
- 16:30～20:00 放課後等ディサービス (アルバイト)
- 20:30～22:00 夕食、入浴
- 22:00～23:00 勉強
- 23:00～7:00 睡眠



### 1日の過ごし方について

アルバイトやボランティアでほぼ毎日子どもと関わっています。空いた時間には、大学の課題をしったり図書館で教育関係の本を読んだりしています。

### 学生生活で力を入れていることや大学の楽しさ

私は、子どもと関わることをとても大切にしています。塾、家庭教師、放課後等ディサービスの3つのアルバイトと子ども関係のボランティアを行っており、毎週月曜日は小学校で朝から夕方まで先生のサポートをしています。私は中学校の教員を目指していますが、その前や後の段階の子どもを知ることの良い指導に繋がると思い、小学生から高校生までの子どもたちと関わっています。いつも楽しく活動しており、子どもたちの笑顔に癒やされている日々です。



特別支援教育教員養成課程 特別支援教育中等教育プログラム  
2年

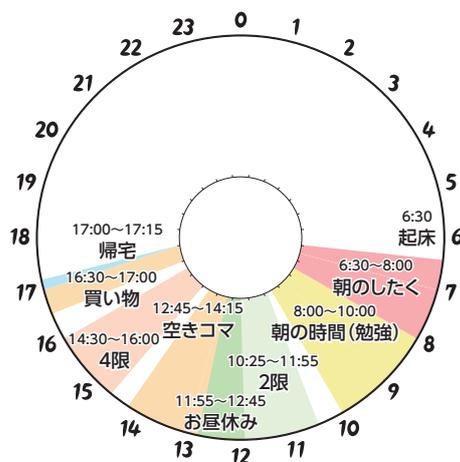
やまぐち あやり

# 山口 采莉さん



## 1日のスケジュール

- 6:30 起床
- 6:30~8:00 朝のしたく
- 8:00~10:00 朝の時間(勉強)
- 10:25~11:55 2限
- 11:55~12:45 お昼休み
- 12:45~14:15 空きコマ
- 14:30~16:00 4限
- 16:30~17:00 買い物
- 17:00~17:15 帰宅



## 1日の過ごし方について

2限目からなので朝はバタバタせずに学校に行くことができます。自炊を頑張っているのですが、お昼にはお弁当を作って持っていくようにしています。

## 学生生活で力を入れていることや大学の楽しさ

学生生活で力を入れていることは勉強です。高校生の頃とは違い、自分の学びたいことを深く学ぶことができるので毎時間、楽しみながら授業を受けています。

また、今年から新たにサークルに入ったり、ボランティアに参加しています。教育実習が増えてくる3年生になる前にボランティアで経験値を高められるので力を入れています。

出身が異なる友達と同じ夢に向けて学ぶことができるのでコミュニティーも広がります。





# 福教大生が選ぶ 大学周辺のここがi-na!

大学周辺や宗像市のおすすめスポットをご紹介します!



### 宗像大社

世界遺産としても登録されている定番の観光スポットです!  
交通安全の神様を祀っているので、自動車免許を取得後にもおすすめです。



### 赤間宿

北九州市と佐賀県唐津市を結ぶ唐津街道の宿場町跡です。  
福岡教育大学の最寄り駅であるJR教育大前駅から坂を下ると、昔ながらの町並みが続いており、歩きながら歴史を感じることができます!



### 宗像シュークリーム

JR東郷駅から徒歩約7分のシュークリーム屋さんです。  
色々な種類のシュークリームがあります!  
甘すぎないクリームとシューの相性が抜群でとっても美味しいので、シュークリーム好きの方はぜひ一度行ってみてくださいね。



### 北のらー麺 らう家

JR東郷駅から徒歩約13分のラーメン屋さんです。  
おすすめは味噌バイコーラーメンです!  
大きな豚バラ肉のカツがのってボリューム満点です。  
味噌の他にも塩、醤油ラーメンもありますよ〜!



### 玄海いちご狩り農園

大学から車で約20分の距離にあります。  
新鮮で甘いいちごが40分食べ放題!  
とっても美味しく幸せな時間を過ごせます!



6月頃には鮮やかなあじさいが咲きます!



春は桜がとってもきれいです!

福教大周辺は  
自然も豊か!

# 生活文化サークル(Leaf)

中等教育教員養成課程家庭専攻4年

ふるかわしおん  
古川 詩音

こんにちは、生活文化サークル(Leaf)です。私たちは計19名のメンバーで、SDGsをはじめ、地域活性や環境、教育に関することについて、学生が主体的にかつ自由に活動できる環境を作ることを目指しています。

2024年に結成したばかりのサークルで、自分たちの力で新しいことにチャレンジしたり、活動をSNSで発信したりと、色々なところで活躍し、自由に創り上げていこうとしている最中です。そんなサークルがこれまでに取り組んだ活動は、大学図書館2階にあるSDGsコーナーの開設(P.13)、ビーチクリーン活動、生協の弁当箱(リリパック)の回収促進

活動などです。今後はさらに活動の幅を広げ、宗像市内の観光スポットやカフェ、ショップにWebサイトを利用した「モバイルスタンプラリー」を展開することで自転車等を活用し観光を促進するという活動を企画しています。宗像市内でも活動の幅を広げていきたいと考えていますので、ぜひLeafのInstagram@leaf\_utefをチェックしてみてください。



SDGsコーナーについては  
13ページへ



生活文化サークル(Leaf)  
Instagram



## サークル紹介

# C I R C L E I N F O R M A T I O N



# 競技ダンス部

中等教育教員養成課程国語専攻3年

ますだ みお  
増田 実桜

皆さん、「競技ダンス」をご存知ですか？ 競技ダンスは、社交ダンスを競技化した非常に華やかなスポーツです。競技種目は、ワルツやタンゴといった優雅さ引き立つ「スタンダード」、チャチャチャやサンバといったエネルギーみなぎる「ラテン」の2種に大別され、フロアで各種目の美しさを競います。

福岡教育大学競技ダンス部は現在、九州産業大学競技ダンス部と合同で練習を行っています。筋トレ、ステップの基礎練習、実際に2人で組んで踊る練習など、日々それぞれ理想の美しさを目指し、切磋琢磨し

ているところです。

部員が少なくまだ大会経験はありませんが、このような日々の練習や、他大学参加の合宿において、各地の競技ダンス部の部員と深く交流できることも、この部活の魅力です。しかも、そのうちほぼ全員が競技ダンス未経験スタート！ 何かにアツくなれる自分を大学で見つきたい方、何年生でも大歓迎です！

学祭でのダンスデモンストレーションや衣装展示、日々の練習の様子はInstagramでご覧いただけます。競技ダンス部が気になるという方は是非@utef\_ballroomをフォローしてくださいね。



競技ダンス部  
Instagram

# 図書館にSDGs コーナーを開設

福岡教育大学学術情報センター図書館の2階に開設されたSDGsコーナーを手がけた生活文化サークル(Leaf)の皆さんにお話を伺いました。



## ①～SDGsコーナーの設置背景～

2015年に国連総会でSDGsが採択され、目標期限まで残り6年となりました。2023年の調査によると、SDGsの認知率は9割を超えていて広く知られています。しかし皆さんに考えてほしいことがあります。将来皆さんが教師として働いていたとしましょう。ある日児童生徒に「先生、SDGsって何ですか?」と聞かれたとき、皆さんはSDGsについて正しく教えることができるでしょうか?教員養成系の大学生を対象にした調査によると、約2割の学生が「SDGsという言葉やその意味や内容を知っている」と回答しました。残りの8割の学生は調査の段階では「説明できない」または「知らない」ということになります。この調査は他の大学で行われたものですが、私たち福岡教育大学でも同じようなことが言えるのではないのでしょうか?

私たちは、児童生徒に間違っことを教えてはならない教師になります。学生として学べるうちに正しい知識を手に入れなければなりません。そして集めた知識を教育のために活用していく必要があります。これは教科についての内容だけではなく、社会で話題になっていることも正しく理解していなければなりません。SDGsも然りです。しかしざ調べようとすると話題性があるが故に情報量は膨大です。一人でその中から必要なものだけを読み取ることは困難だと感じました。そこで興味を持った人が気軽にSDGsについて知り、考えることができる場所を作りたいと考えました。

場所を考えた結果、本や資料を集めることが可能な図書館にSDGsに関する本や資料、教材をまとめたSDGsコーナーを作ることにしました。

(文章で扱ったデータについて)

「教員養成系大学生のSDGsに対する認知度および意識調査」 岩間 叶実、片桐 正敏、川邊 淳子 令和3年8月

「電通、第6回「SDGsに関する生活者調査」実施」



## ②～SDGsコーナーの説明～

SDGsコーナーは、今年度の春休みに設置しました。ここでは、教育大学であることを生かした「SDGs×教育」の書籍、SDGsの基礎知識を楽しく学ぶサイコロやすごろくなどの教材も展示しています。教科でSDGsを取り上げる授業プランの作成のアイデアや、持続可能な開発のための教育(ESD)のあり方などがあります。これからの持続可能な社会を構築するための担い手を育てる教育自体を持続可能にするための道しるべになればと考えています。

今後は、生活文化サークル(Leaf)のメンバーでポップを作成したり、新たな教材を展示したりと、このコーナーをどんどん発展させていきたいと思えます!



## ③～今後の展望～

このように、SDGsコーナーでは、SDGs基礎知識に関する本や、教育とSDGsに関する本を、サークルメンバーが選書して配架していますが、本のラックがまだまだ充実していません。今後は、SDGsに関する本を充実させ、学生や教職員の方に1冊でも多くの本を手にとってもらえるように魅力的な場所にしていきます。

現在計画しているのは、月ごとにSDGsの17の目標のうち1つの目標を決め、その目標に関連する本を配架していくことです。また、本だけでなく、新聞記事や教材なども今より充実させていきたいと思っています。

このコーナーには、Googleフォーム形式のアンケートも掲示していますので、みなさんの御意見も沢山お待ちしております!一緒にこのSDGsコーナーを盛り上げていけたら嬉しいです。

## 1 令和5年度福岡教育大学優秀教育実習生賞表彰式

令和6年2月15日(木)に「令和5年度福岡教育大学優秀教育実習生賞」表彰式を挙行政いたしました。

この賞は、「実習生としての教育的愛情、使命感の自覚、授業や学級運営等における教育方法の創意工夫、そして同僚と協同しながら切磋琢磨してきた数々の努力と工夫に敬意を払い、その功績を称える」ことを目的として創設され、本年度は10名の学生が受賞しました。

飯田学長から、代表者に表彰状及び後援会からの副賞が贈呈された後、激励がありました。

続いて、河鍋後援会会長から、優秀な教育実習生を称える祝辞をいただき、併せて激励のお言葉をいただきました。

学生の代表からは、「本日は、このような機会を設けていただき、誠にありがとうございます。今回このような賞をいただくことが出来たのは、附属学校や公立学校の先生方、大学の先生方のご指導と、実習先の子供たち、実習を共に乗り越えた仲間のおかげだと感じます。」と謝辞と将来の抱負が述べられました。



優秀教育実習生賞表彰式

## 2 福岡工業大学と教員養成に関する連携協定を締結

令和6年2月21日(水)福岡工業大学と教員養成の充実を図ることを目的に、連携協定を締結しました。締結式には、福岡工業大学から、村山学長、山下常務理事、倪副学長、三澤理事・事務局長、徳永教育力育成センター長、上寺教職課程委員長、長谷川教務部事務部長、福岡教育大学からは、飯田学長、相部理事、森副学長、牧野事務局長、坂井教職実践専攻主任、花鳥教授、坂本教育支援課長が出席して行われました。

今回の協定締結により、本学教職大学院へ進学を希望する福岡工業大学の学生に対する特別選抜の実施や、学生及び教職員の行事等の交流を行うこととなります。

本学は、本協定の締結により、今後も福岡工業大学と協力し、多くの優秀な教員を輩出していきたいと考えています。



福岡工業大学と教員養成に関する連携協定を締結

## 3 令和5年度福岡教育大学学生表彰式

令和6年2月15日(木)、令和5年度福岡教育大学学生表彰式を行いました。

本表彰は、研究、課外及び社会活動等において、特に顕著な成果や功績を取めた本学学生及び学生団体を表彰するもので、今年度は11名の学生が表彰の対象となりました。

本学後援会会長及び役職員が見守る中、飯田学長から表彰状と副賞が贈呈されました。飯田学長から「本学の良き伝統の継承者となり、大変誇りに思います」、河鍋後援会会長から「皆さんが優れた成績を残されたのは、これまでの地道に積み上げてきた努力をしっかりと発揮でき、コロナ禍なりの工夫をしてきたからだと思います」とお祝いの言葉が贈られました。

これを受け、受賞者を代表して、柔道部 大杉鴻輝さんから「今後、自らの能力をより高められるように研鑽に努め、種々の活動を通じて、更に飛躍を期したいと思います」との抱負が述べられました。



学生表彰

## 4 カセサート大学学生と家庭科教育の交流研修を実施

2024年4月22日～26日に本学協定校であるタイのカセサート大学から、家庭科教育を専攻する5名の学生が研修に訪れました。この研修はカセサート大学のDr.Saratapunと本学家政教育研究ユニット貴志倫子教授の企画により実施されました。

附属久留米小中学校や公立学校で家庭科授業を参観したり、24日からの3日間、タイと日本の家庭科カリキュラムやSDGsの取り組み状況を学生同士、お互いに発表しました。またタイの日常料理と日本の伝統料理の作り方を教え合って調理実習を行ったり、日本の学生は浴衣の着方を、タイの学生は布のアクセサリーの作り方を示範して体験活動を行いました。さらにタイの学生と中等家庭専攻の1年生が合同で、宗像大社や地産地消を進める道の駅むなかたをめぐる交流を深めました。

文化の違いを超え、日常生活を対象とする家庭科教育を学ぶ者同士、

改めて教科の魅力を確認し合うとともに、相手に伝える基本スキルを磨く貴重な体験となりました。



カセサート大学学生との交流研修

## 5 本学附属幼稚園が「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)の文部科学大臣表彰」にて表彰

本学附属幼稚園が「令和6年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)文部科学大臣表彰」にて表彰されました。

文部科学省では、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた実践を行っている学校・図書館・団体(個人)に対して、毎年度、文部科学大臣表彰を行っています。令和6年度より新たに幼稚園も対象となり、本学附属幼稚園が表彰されることとなりました。令和6年4月23日(火)に開催され、「令和6年度子どもの読書活動推進フォーラム」にて表彰式が行われました。

本学附属幼稚園では、長年、保護者や大学などと連携して附属幼稚園の強みを活かした特色ある読書活動を積極的に推進しており、とくに幼児の興味・関心、探求心に応える環境づくりと読書会への確保において、優れた取り組みが認められました。

具体的には、絵本の部屋を活用したPTAによる「ふぞく文庫」の貸出、保護者有志のサークル「城山ソウル」によるおはなし会、毎月の誕生会における園長の読み聞かせプレゼント、年長児ぼくら組による小学校図書館訪問、「城山劇場」における幼児主体の劇づくり等です。これらの多様な取り組みにより、幼児はますます絵本や図鑑に興味を示し、絵本や紙芝居の読み聞かせを楽しみにするなど成果が表れています。

今後も引き続き、積極的な読書活動により、幼児の感性や表現力を

さらに豊かに伸ばす環境を提供してまいります。



附属幼稚園表彰

## 6 宗像高校文化祭(鳳雛祭)に本学学生がブースを出展

令和6年6月1日(土)、福岡県立宗像高等学校文化祭(鳳雛祭)の地域連携企画に、福岡教育大学のボランティア学生3名がブースを出展し、高校生やその兄弟姉妹、保護者などの来場者と交流しました。

ブースでは、「プログラミングで車を走らせてみよう」「先生になって漢字の丸付けをしてみよう」「アニメと近代文学について語ろう」という、学生の日頃の学修成果を基盤にした体験・交流活動を準備し、ブース来場者と、教員養成大学での学びについて話が弾みました。

ブースに参加した高校生からは、「教師を目指しているわけではなかったが、教育大の学生といっしょに活動したり考えたりして、楽しそうだった。」との声が聞かれました。企画した学生からも、「先生になったつもりで、高校生達と交流したが、その反応が勉強になった。回を重ねる毎に説明もうまくなり、反応もよくなってきて嬉しかった。」との声が聞かれ、双方に有意義な時間となりました。

今後も、福岡教育大学の学生の学びのアウトプットの機会を設け、地域に貢献するとともに、教師を目指す学生の資質能力の向上に努

めていきたいと考えております。



宗像高校文化祭

# 教員紹介



理科教育研究ユニット  
みずもと みさき

講師 水本 岬希

出身地:愛媛県松山市  
最終学歴:東京大学大学院  
理学系研究科  
天文学専攻 博士課程  
取得学位:博士(理学)  
本学着任:2023年



## 見えないものを見ようとして 望遠鏡を覗き込んだ

### 専門の研究テーマ

天文学が専門です。特にX線望遠鏡を用いたブラックホール天体の構造解明が主な研究対象です。我々の銀河の中には2000億の星があり、そのうち1億個程度はブラックホールだと考えられています。普通のブラックホールは光を出しません。一部のブラックホールは近くにある星のガスを吸い込むことでX線で明るく光ります。また、宇宙にある多くの銀河の中心には超巨大ブラックホールがあり、それらも同様に周りの星やガスを吸い込むことで輝きます。これらをX線で観測することで、物質の流入・流出の様子や、ブラックホールが銀河進化に与える影響などを研究しています。地上の望遠鏡(赤外線や電波)も使った研究もあわせて行っています。



X線望遠鏡XRISMのイメージ図  
credit: JAXA



X線望遠鏡XRISMを載せた  
H-II Aロケットの打ち上げの様子  
credit: JAXA

### 大学教員に進むことになった きっかけ

中学生の時に理科の授業で星の一生について学んだ際に、宇宙ではこんな途方もないことが起こっているのかと衝撃を受けました。そして、宇宙で起こっているあらゆる現象をまるで見てきたかのように語るができる天文学を面白いと感じました。高校一年生で天文学者になることを心に決め、その時のモチベーションのまま今に至ります。

### 研究成果の教育への還元について

天文学は児童、生徒を含め社会からの興味が極めて高い学問分野です。一方で、授業で地学を扱う高校は多いとは言えず、大学で初めて天文学に触れる学生も多くいます。まずは天文学を楽しむこと、その延長線として天文学の考え方や知識を習得してもらうことを意識して教育を行っています。



大学屋上の40cm反射望遠鏡

### こだわりの物・考え・モットーについて

生徒というのはよく先生を観察しています。慕われる先生というのにはいくつかタイプがありますが、自分の中高生時代を考えた時に、自らの教科に対して深い知識と専門性を持っている先生は発言に説得力があり、慕われていたように思います。そのような先生を養成すべく、学校の授業で扱うよりさらに一歩踏み込んだ内容を理解してもらうようにしています。また私自身が模範となるべく、世界の第一線で活躍する天文学者であり続けるよう日夜努力しています。

### 福岡教育大学で学ぶ学生に一言

理科教育とは、身の回りのものや出来事に対して興味を持ち、そこから何かを感じ取ろうとするところから始まります。大袈裟に言えば理科とは人類の知的好奇心によってもたらされる活動であり、人類が知的生命体たる所以でもあります。学生の皆さんにはぜひ、理科を「学ばなければならないもの」ではなく「学ぶと楽しいもの」にしてほしいと思います。そして、理科の楽しさを伝えることができる先生になってもらえるよう、私達も全力で教育にあたります。

### JAXA宇宙科学研究所より 感謝状贈呈

X線天文衛星「XRISM」の試験や運用に携わった水本先生へJAXA宇宙科学研究所より感謝状が贈られました。X線天文衛星「XRISM」は、2023年9月7日にJAXA種子島宇宙センターからH-IIAロケットに搭載され、打ち上げられました。

水本先生は学長室を訪問し、学長へ報告を行いました。



学長と水本先生



感謝状



### 大切にしていること

教師になって3年目になりました。あっという間に過ぎていく教員生活ですが、とても充実していると感じます。

私が一番大切にしていることは人とのつながりです。1人では教師の仕事はできません。職場の人とのつながり、保護者とのつながり、子供たちとのつながり。どれか一つ欠けていても教師の仕事をするにはできません。そのために相手の気持ちを考えて自分が行動していくことが大切だと思います。そうすることでお互いの信頼関係にも繋がり、それが回り回って必ず自分のためにもなると考えています。



給食時間

### 学生時代に学んだこと

学生時代、小学校で2度、中学校で1度教育実習をさせていただきました。授業を行う難しさや、学級経営の大変さも感じました。しかし、実習の担当の先生から「失敗してもいいんだから、自信を持って楽しくやるのが大切だよ。」と声をかけていただきました。



ソフトボール投げの授業

した。どうしてもうまくやらずにはと考えていた自分にとっては持っていなかった視点でした。

教師の表情や雰囲気などを子供たちはよく見ています。子供たちに学校が、授業が楽しいと思ってもらうにはまず教師が楽しいという気持ちを持って子供たちと向き合うことがいかに大切か学びました。

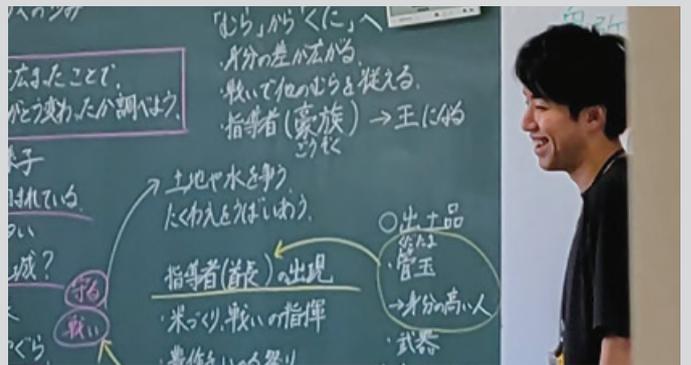


リコーダーの授業

### 教職を志す学生さんへ

大学生活はとてもかけがえのない時間です。部活、サークル、アルバイト、ボランティアなど興味のあることにどんどんチャレンジしていきましょう。これらの経験がきっと今後のみなさんの人生の武器になると思います。

いつの日か、一緒に働ける日を楽しみにしています。



社会科授業

福岡市立姪浜小学校  
なかむら しょうき  
教諭 中村 捷希 さん

・初等教育教員養成課程  
令和4年3月卒業



# アンケートに答えて福教大オリジナルグッズをGET!

今後のよりよい誌面作りのため、皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で5名様に『福岡教育大学オリジナルグッズ3点セット』をプレゼントします。

※当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

こちらのフォームからご応募ください。



応募締切

令和6年9月30日(月)



抽選で5名様に

福岡教育大学オリジナル  
サインペン&ボールペン&メモ帳

<アンケートにおける個人情報の取扱について>

ご提供いただいた個人情報は、プレゼントの発送以外には使用致しません。

## 学生広報チームi-na! 新メンバー募集中!

学生広報チームi-na!です。

今回は、多くの学生の皆さんにご協力頂き、昨年度から開始された新カリキュラムの課程の紹介や、福岡教育大学の学生の生活、大学周辺のオススメスポットを紹介しました。

学生広報チームi-na!では、私たちと一緒に活動して下さる新メンバーを募集しています。年2回の広報誌の作成やInstagramでの投稿に興味のある方はぜひ一度学生広報チームi-na!のInstagramまでご連絡下さい!



i-na! Instagram



## 福岡教育大学基金のご案内

福岡教育大学では、教育研究の更なる発展や充実を図ることを目的として、「福岡教育大学基金」を設けております。

特に「修学支援事業基金」では、経済的理由により修学に困難がある学生が、希望する教育を受けられるように、皆様からいただいたご寄附を、学生のために特化して活用します。

寄附をされる際に、「修学支援事業基金」と事業を特定してください。

広く教育界、産業界、地域の皆様方に、本基金への格別のご理解とご支援を末永く賜りたく、お願いを申し上げます。

公式ホームページ

福岡教育大学基金

検索

インターネット(クレジットカード払い)による寄附金の受付を開始いたしました。

お問い合わせ先

福岡教育大学財務企画課

TEL:0940-35-1218

FAX:0940-35-1701

E-mail:kaihosa@fukuoka-edu.ac.jp

# Campus Letter

キャンパスからの便り

後援会

## 保護者説明会開催のご報告

令和6年度保護者説明会が、鹿児島、佐賀、山口、宮崎の4ヶ所で開催されました。I部では、大学から就職状況等についての説明の後、質疑応答を行いました。II部では、学年毎に懇談をし、保護者同士で情報や要望などを共有することができました。

来年は、大分、熊本、長崎、広島で開催の予定です。たくさんのご参加をお待ちしています。

福岡教育大学後援会 事務局  
TEL・FAX:0940-33-8070  
E-Mail:kouenkai@eos.ocn.ne.jp



学生支援課

## 宅配便の再配達削減に向けた実証実験に参加しました

宗像市内に配達される宅配便の再配達を防止することで、宅配物を受け取る学生の利便性の向上を行うとともに、再配達にかかる配送車のCO<sub>2</sub>削減や「2024年問題」の課題である配達員の配達時間の削減にチャレンジするための、宗像市の取組に賛同する市内在住の希望学生に宅配バックを配付しました。



実証実験に参加した学生

同窓会城山会

## 第49回定期総会開催

同窓会城山会は、4月29日（月）に福岡県内各支会、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県の各県支部の代表総勢122名が参集し、第49回定期総会を八仙閣本店で開催しました。「同窓の絆を広め・深め合って、さらなる前進」の言葉のもとに本年度の重点課題・事業計画を決定しました。また、懇親会では学長 飯田慎司様はじめ9名の大学役員の方々を来賓としてお迎えして、交誼を深めました。今、多くの卒業生が福岡県、九州・中国・四国地方、そして、全国で教員として採用されています。私たち城山会は、卒業生、そして、在学生を心から支え応援します。



福岡教育大学同窓会 城山会事務局  
TEL・FAX:0940-33-2211  
E-Mail:jouyamakai@able.ocn.ne.jp

健康科学センター

## MESSAGE No.125 2024 春号

今回は、冊子からリーフレットへ変更し、主に新入生向けになっています。睡眠・食事・運動などの体のこと、カウンセリングや心のことなど身近な内容と、健康科学センターについて紹介しています。是非手にとってご覧ください。



健康科学センターHP



国語以外は苦手な子が小説家になるかもしれない。  
ノートにらくがきしてばかりの子が画家になるかもしれない。  
チョウやバッタにしか興味のない子が100年後の絶滅種を減らすかもしれない。  
ケガの多いやんちゃな子が多くの命を救う医者になるかもしれない。  
インターネットばかりしている子が平和を創るプログラムを発明するかもしれない。

その可能性を広げる。

教師は、  
世界を変える仕事だ。

あすの教育に、夢を。



国立大学法人  
福岡教育大学  
University of Teacher Education Fukuoka

[www.fukuoka-edu.ac.jp](http://www.fukuoka-edu.ac.jp)

Joyama 通信 vol. 56

福岡教育大学広報誌第56号 2024年7月16日  
編集発行: 国立大学法人 福岡教育大学 経営政策課

〒811-4192 宗像市赤間文教町1-1  
TEL.0940-35-1205 FAX.0940-35-1259  
e-mail: kouhou@fukuoka-edu.ac.jp  
ホームページ: <https://www.fukuoka-edu.ac.jp/>



福岡教育大学  
イメージキャラクター  
フッキー



大学HP



X



YouTube

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。